

令和元年度 事務事業総点検シート(1)  
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			詳細点検
事務事業名	交通安全施設設置(地域整備事務所)			シート番号	D 建設・整備事業 19-01
担当部署名	建設	局	土木	部	土木監理 課 評価責任者(課長名) 林

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	6	市民・事業者・警察等との連携・協働による生活安全対策の推進	有
	2	事業開始年度	昭和 27 年度		終了(予定)年度	年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	道路法 交通安全施設等の整備事業の推進に関する法律			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	交通事故による被害者数が災害や犯罪等他の危険によるもの比べても圧倒的に多い現状を踏まえると、交通安全の確保は、安全で安心な社会の実現を図っていくための重要な要素となっている。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input checked="" type="checkbox"/> 出先機関 (各地域整備事務所) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ( )		
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	市民及び道路利用者		
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	安全で安心な道路交通の実現を目指し、歩行者および通行車両の安全確保を目的とする。		
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	交差点改良工事や歩道設置、道路標識、道路照明灯、道路反射鏡、道路区画線などの交通安全施設の設置を行う。		
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ( ) 委託業務、工事発注の受注者			

Ⅲ. 投入量

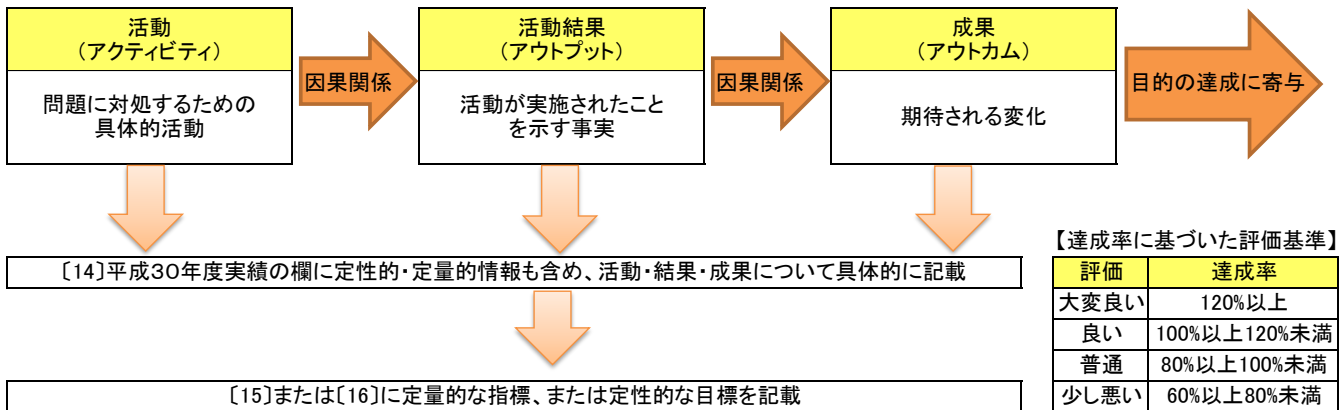
項目	単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業費 (a)	千円	152,305	138,981	207,642	421,275	
11 主な事業費内訳	交通安全施設維持管理計画等策定委託料	千円	22,275	4,886	6,182	22,700
	交通安全施設等設置工事費	千円	128,580	133,560	200,861	397,935
	照明ポール等資材購入費	千円	1,450	535	596	640
		千円				
	財源内訳	千円	2,200	7,150	7,610	25,700
	国・府支出金	千円				
財源内訳	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
	市債	千円	32,500	24,100	60,600	207,500
	その他(基金)	千円	14,185		8,700	171,300
一般財源	千円	103,420	107,731	130,732	16,775	
12 人件費 (b)	千円	63,960	63,960	63,960	63,180	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	216,265	202,941	271,602	484,455	

## 令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	交通安全施設設置(地域整備事務所)	シート番号	19-01
-------	-------------------	-------	-------

### Ⅳ. 評価(測定・分析)》

#### ロジックモデルの考え方



【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

#### 事業の活動内容や成果

		平成30年度実績					
活動実績と成果	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通の円滑化対策と事故防止 交差点改良、歩道設置、道路標識設置、道路反射鏡設置など</li> <li>・夜間の交通事故防止 道路照明灯設置など</li> <li>・歩行者の安全対策 防護柵設置、道路区画線設置、路側帯のカラー舗装化(グリーンベルト設置)、注意喚起のための路面標示や看板設置など</li> </ul>					
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		道路反射鏡設置件数	件	98	91	91	
				目標値			
				実績値			
				達成率			
				評価			
		算出方法・設定根拠など					
		本事業は、市民要望等を受け、その中で優先順位の高いものから対応し、安全・安心で快適に通行できる道路機能確保するものである。よって、市民要望等は不確定要素であり、数値化することは困難である。					
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
			目標値				
			実績値				
			達成率				
			評価				
	算出方法・設定根拠など						

#### 業績の分析

17	目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
	道路標識、道路照明灯、道路反射鏡、道路区画線などの交通安全施設を設置していくことにより、道路を安全で安心して利用できるように事業を進めてきた。引き続き、事業を推進していく必要がある。

#### 【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。